



東村山稲門会ニュース 第236号

ホームページ <http://higashimurayama-waseda.jp/>

平成 28 年 11 月 5 日発行

発行責任者：當間 昭治

編集者：當摩 照夫

創立20周年 第21回総会 11月19日に実施

創立 20 周年記念、第 21 回総会がいよいよ 2 週間後の 11 月 19 日（土）に開催されます。会場は東村山駅西口のサンパルネ・コンベンションホール、午後 2 時からです。第 2 部の記念講演は瀬古利彦氏にお願いし、「心で走る」と題してお話しいただきます。一人でも多くの会員皆様のご出席をお願いいたします。（出欠回答未済の方は、至急事務局まで連絡ください。）

< 第96回市民雑学講座 映画会のご案内 >

映画「幸福の黄色いハンカチ」

日時：平成 28 年 12 月 25 日（日）14:00~16:00

場所：サンパルネ・コンベンションホール



市民雑学講座恒例の年末映画会は「幸福の黄色いハンカチ」を上映します。

この作品は 1977 年公開され第 1 回日本アカデミー賞の最優秀作品賞・監督賞（山田洋二）・脚本賞（山田洋二、朝間義隆）・主演男優賞（高倉健）・助演男優賞（武田鉄矢）・助演女優賞（桃井かおり）、優秀主演女優賞（倍賞千恵子）の他、キネマ旬報賞、ブルーリボン賞、毎日映画コンクールなど同年の映画賞を総なめした名作です。黄色いハンカチの掲げられた感動的なラストシーンに誰もがこみ上げる涙を禁じ得ないことでしょう。

会員の皆様、ご家族揃ってこの名画鑑賞にお出かけください。

< 10月・11月・12月生まれの方の合同お誕生会のお知らせ >

担当幹事 紅松容子 TEL 042-393-6924

日時：12月10日（土）17:00 ~ 19:15

場所：「丸藤」 電話：042-395-5646

会費：3,500 円

10・11・12 月生まれの方は是非ご出席下さい。お誕生月該当者の方々には 11 月稲門会ニュースの中に返信はがきを同封致しますので、11 月 25 日までにお返事宜しくお願い申し上げます。

また該当なさらなくてもご一緒にお祝いして下さる方のご参加も歓迎致します。

誕生月該当の方でお名前の無い方は、担当幹事までご連絡下さいます様お願いいたします。

10 月お誕生者（13 名）（以下 敬称略）

安藤清、出田邦博、小松原茂男、久保栄二、町田和夫、野田直、滝来京子、上町弓子
深野聡、上幸雄、田中清二、木原晴彦、中川俊郎

11 月お誕生者（8 名）

高澤壽佳、佐藤喜一郎、栗島三郎、野村保夫、小亀輝雄、坂本英夫、清水聡、竹部和典

12 月お誕生者（15 名）

益田昂、吉村正、山本優香、手嶋泰、川合幸雄、海老澤明美、江藤昌明、藤澤博恭、石塚征雄、
千葉俊二、一色泰久、小森敏孝、長野長正、工藤崇士、山路和男

会からのお知らせ

○ 平成28年10月 定例役員会

日時 12 月 10 日(土) 14:00 ～ 16:30
場所 市民センター会議室

(17 時からお誕生会があります。)

○ 他稲門会等関係

小金井稲門会総会	11 月 5 日 (土)	大内副会長、山本副会長出席
三多摩支部大会	11 月 13 日 (日)	當間会長、大内副会長、山本副会長、岡田副会長、吉田副会長出席

○ 退会

木野 友博さん (自己都合)	佐久間 厚さん (自己都合)
當摩 彰子さん (自己都合)	長島 文夫さん (自己都合)

第95回市民雑学講座報告

10 月 9 日 (日) 15:30 ～ 17:30、サンパルネ・コンベンションホールにて、元三重県知事、現早稲田大学名誉教授兼早稲田大学マニフェスト研究所顧問の北川正恭氏をお招きし、「地方創生時代—みんなで街を創ろう」の演題で講演いただきました。先生のこれまでの顕著な実績や最近のテレビでのご活躍などから市民の関心が高く、渡部市長始め市民 88 名、会員 42 名、計 130 名の参加で会場は満席になり、時代の変革を示した講話の内容から会場は非常に盛り上がりました。渡部市長が既にマニフェスト大賞を受賞している関係から、北川先生と東村山市の結びつきが強く、また事前に稲門会の活動状況をニュースなどからご存知のこともあって、東村山市の市政改革への期待は大きく、それを支え、動かすべき我々市民の意識改革を促される結果にもなりました。それこそが「地方創生時代」という意味です。北川先生は三重県行政を



抜本的に改革して、2003 年に知事を退任されたあと、早稲田大学院教授に就任されましたが、それこそが大学教育の変革につながっており、時代の変革のなかで生き残るべき、体系だった大学教育の域から出て、広く社会人も受け入れられる実学「生きた学問」という大学のニーズの要請からの就任でした。その後マニフェスト研究所を設立、日本の政治、行政の改革を支える活動を行われています。時代はまさに安定期が過去となり、激動期のなか、時代の環境も情報の限定化＝権力の紙の文化から、ネット社会のビックデータ共有による形式値→エビデンスに基づく行政の時代に転換している現代においての進む方向を具体的に説かれました。それはこれまでの中央を向かなくては廻ってゆかない地方行政が今や選挙で選ばれる首長と議会の立ち位置の抜本の変革を迫られている、まさにその代表例が今の東京都の事例であるということです。市民の代表である議員が、市民に支えられと同時に、緊張関係の下に市政改革を行う、それを可能ならしめるのは選ぶ側の市民のレベルのあり方、意識改革であるという指摘は重く受け止めるものとなりました。たまたま先生と東村山市との密接な関係から、わが市の改革への強い期待が込められました。責任重大と思います。

北川正恭氏の約 40 年に及ぶ政治活動の生々しい体験談からの講話は具体的で、説得力に溢れ、その迫力に満場が圧倒される雰囲気でした。

(写真：赤荻洋一 文：高橋正夫)

第1回東村山稲門会・秋津町懇談会報告

開催期日：平成 28 年 10 月 1 日（土）午後 2：30～5：00
会 場：秋水園ふれあいセンター（秋津町 4 丁目 24－12）

定刻開会。幸い天気予報がはずれ、時々陽が射す 秋空に恵まれた。前田恒文氏の司会、世話人・池田孝の会設立挨拶そして故大西会長【S30 理工：秋津町 5 丁目：本年 9 月 7 日 84 歳逝去】とご夫婦親交があった長老の飯塚輝夫氏の挨拶と乾杯から始まりました。

初めての会合で会員新旧初顔合わせの為、名札を付けて頂き自己紹介《3～5 分程度》に入る。…各自、自由に故郷、生い立ち、学生時代、会社生活、セカンドライフの生活スタイル等々“面白可笑しく”又真剣に発表して頂きました。酒量も右肩上がり（？）カーブを描いていきます・・・“皆さん”まだまだ心身若くやる気十分の感ありでした・・・！話題が尽きない熱気覚めやまぬ中、福田昇七氏の閉会挨拶で第 1 回会合はお開きになりました。

全体的には自己紹介の時間、質疑応答の時間等々話足りなかったことは、世話人一同重々反省致します。次回以降は、懇談会名を《悠然と興に親しむ》『秋津悠遊会（あきつゆうゆうかい）』と決めました。

会員各位の自由なご意見やご指導を宜しくお願い申し上げます。次からの「秋津悠遊会」は、思い出深い『スピーチ』或は『現在のライフワークのお話し』等を 20～30 分/人程度の時間でお願ひしていきたくと思います。又、会の運営事項・スケジュール等についても皆さんの意見・要望のもと纏めたいと思います。

尚今回は、伊井純太氏夫人（東村山市無形文化財・久米川祭り囃子：実行副本部長）に大変ご協力頂き、又 諸先輩にもご奉仕頂き有り難うございました。次回からは飲み物・つまみ等持ち込み自由ですので宜しくお願い致します。



出席者 12 名【敬称略・50 音順・☆印は世話人・平均年齢 69.7 歳】：

伊井純太（H18 人間科学）、同夫人、飯塚輝夫（S28 理工）、池田孝（S40 政経）、肥沼恒夫（S36 法）、関 一誠（S43 教育）、☆南湖修一（S48 商）、鍋島高明（S34 政経）、深瀬聡（S53 理工院）、福田昇七（S36 理工院）、藤井 省（S52 理工院）、前田恒文（51 文）

記：池田 孝

第2回 東村山稲門会多摩湖町わいわいおしゃべり会開催の報告

10 月 16 日 第 2 回「多摩湖町わいわいおしゃべり会」を多摩湖ふれあいセンターで開催しました。今回から多摩湖町在住者だけでなく、隣接する所沢市（松ヶ丘）在住の藤澤博恭（昭 29 政経）さんと井垣和太（昭 37 商）さんが多摩湖会の正式メンバーとして参加されました。

会は最年長の藤澤さんによるビールの乾杯の音頭で開催しました。

4 月 24 日 第 1 回は、多摩湖町在住であり、会員でもある早稲田大学教授・千葉俊二さんに「谷崎潤一郎との出会い」と題してお話いただきました。今回からは、会員の体験や趣味など二人くらいの方のリレートークを計画し、野中さんから「土門拳— 1938 年早稲田大学政経卒業写真アルバム」、高部さんからは「背広は男のハンドバック」と題してスピーチをしていただきました。

野中さんは写真でご活躍の経歴もあり、土門拳の 1938 年早稲田大学政経卒業写真アルバム（講談社・復刻版）との偶然の出会いからの土門拳の知られざる一面を話され、特に土門拳と木村伊平衛の写真のとり方の違いが印象に残った由。「ねばりの土門、いなせな木村」という女優高峰秀子による下記のエッセイを紹介されました。



ポケットにライカを収め、自宅のチャイムを鳴らしてから 30 分ばかりで去った木村に対し、土門には銀座を散々歩かされた。私とすれ違う人々が「私を見た瞬間」の表情をとるのが目的なのだそうで、憤懣やるかたない。けれど両巨匠のたった一つの共通点は、一枚の印画紙に浮かび上がってくる被写体に賭ける、ひとなみはずれた「ものを見る眼」。腹は立てどもその鋭さには脱帽していた。

高部さんは、完成度の高い資料に基づいて、建築の設計でご活躍した 40 年間のサラリーマン時代の作業服と言える背広について気付いたことを、理工系出身らしく理路整然とレポートされました。あつらえの標準スペックではポケットが 15 個もあること、背広を着て「立つときはボンをはめ、座ってボタンを外す」というエチケット、核拡散防止条約の調印式で、ブッシュとゴルバチョフのサインが終わり、立ち上がって、同時にまず背広のボタンをし、握手と文書の交換を行ったテレビの映像が印象的だったという話、安倍首相はエチケット通りなど、これまで服装などに頓着しなかった者にとっては感銘を受けました。

そのあと、お茶、ビール、お酒を飲みながら、参加者 13 名全員の自己紹介と近況、お二方のスピーチの感想・質問などをしました。「差し入れ歓迎」の案内をしたためか、ウイスキー、ワイン、日本酒、焼酎、ビール、ジュースなど飲みきれないほどご提供がありました。次会や稲門会行事に活用させていただきます。

今回は、お忙しいなか遠路から、高橋さん（久米川）、小菅さん（萩山）、山本さん（富士見）、大内さん（栄町）の参加もあり、定刻をかなり超過した楽しい会となりました。

第 3 回は来年 4 月に予定しており、あまり会員の負担にならず、オープンをモットーに会を運営していきます。

参加者は下記（敬称洛）藤澤博恭（昭 29 政経）、野中昭夫（昭 32 商）、田中清二（昭 33 商）、高部素行（昭 35 理工）、倉田哲也（昭 36 理工）、井垣和太（昭 37 商）黒田祐司（昭 41 商）、戸田志郎（昭 43 法）、荒巻優之（昭 51 法）、

高橋正夫（昭 35 政経）、小菅宏（昭 39 理工）、山本岩男（昭 45 法）、大内一男（昭 46 社学）

世話人

倉田哲也（昭 36 理工）Tel 042-396-6660

黒田祐司（昭 41 商）Tel 042-397-6334

戸田志郎（昭 43 法）Tel 042-391-3467

2016年早稲田大学校友会秋季代議員会報告

2016 年 10 月 8 日（土）、大隈講堂にて秋季代議員会が開かれた。

協議事項

1. 2015 年決算承認の件
2. 推薦交友候補者承認の件

報告事項

1. 賛助代議員名称贈呈について
2. 代議員・支部長等移動について
3. 2016 稲門祭について
4. 前納 10 年会費期限切れについて

依頼事項

1. 新記念会堂（仮称）募金へのご支援のお願いについて
が討議、報告された。

校友会の収支はそれぞれ 7 億円ほどであり、内訳支出は校友会運営費 1 億円、組織強化費（補助金）6 億円、奨学金 1.7 億円。組織規模の大きさが実感させられた。

収入について、2006 年卒業者より、前納 10 年制度（卒業時に 10 年分の会費を割引で前納する制度）が実施されているが、満期を迎えるにあたり継続して納入してもらうための対策に苦慮しているようであった。この制度は授業料等と一緒に保証人（父母）が納入しており、校友会費を納入したという意識が希薄であるようだ。我々熟年 OB,OG（50 歳代で納入率 22%）も校友会活動の原資である会費の納入について、よく考えましょう。

（阿部茂 記）

○ 編集担当交代

當摩照夫さんが稲門会ニュースの編集委員を退任するにあたり、12 月 10 日発行のニュース 237 号（11 月 19 日原稿締め切分）から、ニュースプロジェクトチームで承継して発行することになりました。プロジェクトのメンバーは、山本岩男、小菅 宏、吉田劭文、滝来京子（敬称略）です。つきましては、11 月 19 日締切分の投稿原稿から、下記山本岩男迄、送付して頂きますようお願い致します。編集ソフトは、一太郎からワードに変更いたしますが、投稿方法は従来通りで結構です。

山本岩男 〒189-0024 東村山市富士見町 5-2-17

Tel & Fax : 042-391-7976 携帯 : 090-6011-8139

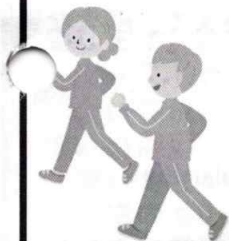
E-mail : yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます

グルメウォーキングの会

世話人 高橋正夫 TEL 042-309-3407



創立 20 周年記念企画のラストイベントとして、11 月もグルメランチを取り入れます。今回は渋谷でのスペイン料理です。

日時：11 月 27 日（日）午前 9 時

東村山駅馬場方面ホーム中程集合（9 時 12 分の急行に乗ります）

行程：新宿乗換え、小田急線参宮橋駅下車—明治神宮参拝—代々木公園— NHK 放送センター—渋谷マークシティ—スペイン料理「ビキニタパ」（パエーリャほか）にて昼食後、渋谷駅にて自由解散

ランチ予算：@ 2,500 円の予定（生ビールまたはワイン 1 杯込み）

レストラン事前予約の関係で今回も予約制にてお願いいたします。

申し込み期限：11 月 15 日迄（凡その人数で座席確保したいので、ご都合のつく方は早めにご連絡ください）

尚小型店のため、参加人員が仮に 20 名近くになった場合は別の店になることもありえますので予めご了解ください。

雨天の場合も決行の予定ですが、雨が強い場合は中止しますので、当日 7 時までに高橋にお問い合わせください。

書道同好会

世話人 大森 平八郎 TEL 042-391-0535



開催日を下記のとおり決定しました。

- 開催日 毎月月末
但し、公民館は月曜日が休館の為、月末が月曜日の時は前日（日曜日）
- 開催時間 午後 3 時 40 分～5 時
- 開催場所 萩山公民館
住所 萩山町 2-13-1
TEL 042-393-3170

第 4 回開催日 11 月 30 日（水）

第 5 回開催日 12 月 28 日（水）

9 月 30 日 第 2 回参加者 6 名（敬称略）

赤荻夫人、高橋（正）夫人、田代、三宅、宮元夫人、大森

全員今後が楽しみと張り切っています。皆で永字八法を練習しました。関心のある方は奮ってご参加下さい。

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 042-394-0593
高橋鶴次郎 042-391-6318



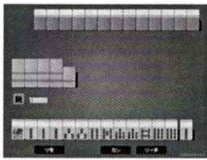
秋季囲碁大会が 10 月 22 日（土）13:00 より市民センター第六会議室にて行われました。大会は A 組：

福田（晃）、堀田、江藤、塩田、B 組：田島、一色、中川、青木の二組に分かれて行われ、A 組 福田（晃）（全勝）、B 組 青木（全勝）が優勝いたしました。

次回の例会は 12 月 17 日（土）、市民センター第五会議室にて、13:00 より実施いたします。

麻雀同好会

世話人 阿部 茂
TEL 042-332-0298



第 74 回大会のご案内

日時 12 月 11 日 (日) 12:30 ~
年末繁忙期のため、早めの
開催とします。

場所 サロン「園」 TEL 042-394-4444
会費 4,000 円

懇親会は希望者のみ別途実費にて、
東村山駅近辺で実施。

締切 12 月 5 日 (月) までに阿部までご連絡
ください。(4 で割り切れないと
きは助っ人をお願いする都合がある
ため)

第 73 回大会の結果ご報告

9 月 18 日 (日) サロン「園」にて実施。
植村さんが初参加、。結果は田口さんが 2 年
ぶり 6 回目の優勝を飾りました。

参加者： 阿部、植村、小亀、佐々木、
滝川、田口、土橋、松永 (8 名)

稲門会 6 支部対抗麻雀大会の結果ご報告

8 月 21 日 (日) 国分寺「三千院」にて多摩
地区 6 支部の対抗戦が行われ、東村山は堂々
3 位入賞を果たしました。

参加支部 小金井、国分寺、小平、立川、
西東京、東村山

参加者 阿部、池田、小亀、田口、當間、
松永

グローバルサロン英語の会

世話人 滝川正義 TEL 042-394-8187

小亀輝雄、黒田祐司、山本岩男



10 月 18 日 (火) 市民センター会
議室で、第 29 回の会を開催致しま
した。

1. Listening Voice of America の教材を使用し
ました。

Poll Find Majority of Filipinos Approve of
Duterte 英文を見ながら、ゆっくり読まれている
英語を聞き、英文解釈をしました。

2. Singing ① A Sentimental Journey / Doris Day
② Top of The World / Carpenters

3. Guest Speaker 小亀 輝雄 氏

演題 「早稲田大学の歴史を英文で読む」

大隈重信の家系の話にはじまり、早稲田専門学校か
ら早稲田大学へ (1882 ~ 1920)、早稲田大学の戦前の
システム (1920 ~ 1945) の歴史を英文で、膨大な資
料と共に説明して頂きました。

早稲田大学三大教旨 (英文)

① Independence of Scholarship

② The Practical Utilization of Scholarship

③ The Creation of Good Citizens

早稲田大学の創設者達の偉大さを再認識しました。

4. US Seasonal Event (米国の歳時記)

担当 黒田

米国の 10 月 31 日は、ハロウィン祭日です。ハロウ
インの歴史、お祭りの日の服装・活動について、英文
を読みながら学びました。

参加者 12 名 (敬称略)

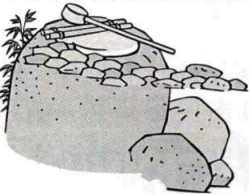
守屋、赤荻夫人、滝川 (桜)、重原、崎山、岡田、
倉田、高橋 (文)、滝川 (正)、小亀、黒田、山本
今回は、平成 28 年 11 月 15 日 (火) 市民センター 2
階 14:00 ~ 16:30 で開催します。

ゲストスピーカーは、守屋 浩一郎 氏

演題は 「さー、秋冬の早稲田スポーツ、応援観
戦を楽しみましょう！」 です。

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-293



第 88 回「稲酔」俳句会は、10 月 22 日 (土曜) 14:00 ~ 久米川駅傍「丸藤」1 階
で開催しました。

句会出席者は、栗島三郎、井垣稲雀、風間和夫、黒田柿黒、小亀稲生、高部糸行
の 6 名。欠席投句者は、出田麦穂、菊田一平、波多野敏治、山下波雲の 4 名。

兼題「葡萄」には、以外と手こずったとの話も出ましたが、一人 2 句以内という
ことで 18 句の出句でした。当季雑詠と合わせて 50 句を 6 名で互選し、いろいろ鑑賞・批評など、自由
闊達な意見交換の中で、俳句への造詣を深めました。(全員での互選結果は来月号のお楽しみ。)

今年もあと 2 ヶ月足らず、自然現象・社会現象ともに騒然とした中での年送りに終わることになりま
すが、「稲酔」俳句会は、稲門会発足 20 周年の年を予定通りの進行で順調に締められそうです。

「稲門会ニュース紙上で見ているよ」というお声を多く頂き、連衆一同励みにさせて頂いております。

次回第 89 回「稲酔」俳句会は、12 月 24 日 (第四土曜) 13:00 ~ (開始時刻に注意)

兼題は「クリスマス」(聖夜、クリスマス<キャロル・ケーキ・プレゼント他>、聖歌)です。

楽しい忘年句会をやりましょう。飛び入り大歓迎です。

(稲雀 記)

音楽同好会

世話人 市川彰彦 TEL 042-308-8181



12月12日(月)13時半より恩多ふれあいセンターにて音楽同好会今年最後の例会を開きます。皆様お誘い合わせのうえご参加ください。

今回のテーマは

1. 季節の音楽
2. クリスマス時期によく歌われる曲
3. 出席者の腕自慢を披露(歌、ハモニカ、オカリナ、リコーダー、胡弓、など)
4. 忘年会として歓談。すこしですがお茶やお菓子を用意します。

季節の音楽は「雪」「野菊」「冬景色」「冬の星座」「お正月」他、「喜びの歌」(ベートーベン作曲 第九交響曲の最終章を重原さんの解説)

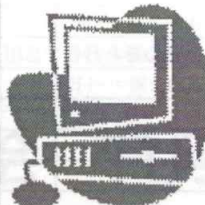
クリスマス時期に流れる曲「赤鼻のトナカイ」「聖夜」「ジングルベル」「聖夜」「もみの木」(ドイツ民謡 重原さんの解説を頂きます)

そして出席者から海外で過ごした時に経験したクリスマスはどうだったか。日本とは違った過ごし方などの話を期待しています。ところでボブ・ディランがノーベル文学賞を受賞しました。七十五歳です。いまでも「風に吹かれて」のメロディが耳に残っています。みなさんの思い出はありませんか。

パソコン同好会

世話人 小菅 宏 TEL 042-391-0219

福田昇七 TEL 090-9374-8914



A クラス：ワードで「書道展覧会のご案内」チラシを作成しています。簡単な案内地図を作成しました。

B クラス：お困りごと相談：メールの送信トレイが消えた。文字を挿入しようとするすると前の文字が消えてしまう。TABキーの使い方、地図の作成として私鉄の線路の描き方、曲がりくねった道路の描き方を勉強しました。

参加者：下記以外にシルバー人材センターの講師2名がおります。

10月1日：

A クラス：三宅、森本、一色、月森夫人、小菅夫人

B クラス：當間、滝来(京)、福田、紅松、小亀、小菅(講師)

10月15日：

A クラス：三宅、一色、月森夫人、小菅夫人

B クラス：福田、赤荻、高橋、小菅(講師)

テニス同好会

世話人 野村茂樹 TEL 042-393-7036 吉田劭文 TEL 042-397-3293



テニス同好会 合宿開催報告

テニス同好会は第6回目の合宿を10月2日(日)、3日(月)の2日間、ニューサンピア埼玉おごせで開催した。同施設利用は田島前世話人の手配以来3回目である。参加者は女性2名、男性8名、合計10名でした。

第1日目：東村山から3台に分乗、約1時間で到着した。同施設は3方が高い森に囲まれた非日常的空間と雰囲気、玄関ホールでは生のピアノの演奏中であつた。快晴、暑くもなく、無風の絶好のテニス日和。6面の内、2面を借り午前10時から2時間、野村世話人の指導で準備体操、基本練習、試合、13時から3時間半 試合とハードなスケジュールをこなした。試合は4ゲーム制、パートナーは試合毎に交替、勝取ったゲーム数をプレイヤーに勝点として与え、その合計で順位を競う。優勝回数の多い野村選手には3点のハンディーを負って貰った。温泉に浸かって疲労を癒やした後、18時から2時間宴会室で夕食、ビールで乾杯、成績発表を行った。吉田(勝)、黒田の両選手が優勝を分け合い、3位は野村選手、ブービーは戸田選手だった。賞品は滝来京子さんが地元を支援したい心で厳選した東村山の名産品、豊島酒造の地酒東村山辛口、ポールスター社の黒焼そばソース、木村米店の雑穀米八国御膳、シャモア洋菓子店のひがっしーサブレ、日本酒ジェリーでした。同室にはカラオケ装置があり、お酒の勢いに乗り、全員が自慢の歌を自由に切れ目のなく定刻時間が超過するまで披露した。女性陣はそれぞれ別の男性とデュエット曲「銀座の恋の物語」を競演、市川晴代さんはソプラノで「ここに幸あれ」等を熱唱、固持を続けた吉田(劭)さんは数年間の勤務地の思い出を胸に「新潟ブルース」を熱唱、最後に最年長の石塚さんが取りを務め、名残惜しいカラオケ大会は終了した。

2次会は幹事部屋に全員集合、當間会長の差し入れ美酒を頂き、1年間の活動記録、会計報告の後、小池都政、豊洲市場、稲門会の現状、テニス同好会の昨今話題等で盛り上がった。テニスコートでは無口な當間会長は断然饒舌となり當間節が場を先導した。

第1日目は好きなテニス、温泉、ビール、カラオケ、歓談と最良な日であつた。

第2日目：午前9時から2面使い、準備体操、1時間半試合を行った。曇、無風、最後に小雨がぱらついた。前日のハードなスケジュールで肩が疲れた、脚が重い等の泣き言も物とせず、全員怪我もなくテニスを満喫した。昼食は戸田さんの推奨で越生梅林の近くの喫茶店で、料理・自家製ケーキは期待に違わぬ美味しさであつた。野村世話人、吉田劭文副世話人のご苦労もあり、技術の向上(西東京稲門会との交流戦のためにも)、会員間の懇親の目的は十二分に達成された合宿となった。

参加者(敬称略)：滝来(京)、市川晴代(彰彦夫人)、石塚、田島、當間、戸田、野村、吉田(劭)、吉田(勝)、黒田
(優勝者の責務よりやむなく吉田(勝)、黒田記)

同好会等 短期予定表

同好会・行事	11月					12月					世 話 人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場 所	備考	日	曜	時間	場 所	備考		
ウォーキングの会	27	日	9:00	東村山駅上りホーム		—	—	—	—		阿部	042-332-0298
郷土史の会	—	—	—	—		17	金	*	*		高橋正	042-309-3407
テニス同好会	2	水	11:00～15:00	運動公園コートCD		5	月	11:00～15:00	運動公園コートBC		野村茂	042-393-7036
	14	月	9:00～11:00	運動公園コートC		11	日	13:00～15:00	運動公園コートE			
	26	土	11:00～13:00	運動公園コートC		14	水	11:00～13:00	運動公園コートD			
	30	水	13:00～15:00	運動公園コートE		—	—	—	—			
囲碁 同好会	—	—	—	—		17	土	13:00～	市民センター別館		福田晃	042-394-0593
カラオケ同好会	5	土	19:00～	カラオケ家		10	土	19:30～	カラオケ家		南 湖	042-390-2287
	—	—	—	—		—	—	—	—		當 摩	042-396-3033
園 芸 の 会	—	—	—	—		—	—	—	—		阿 部	042-332-0298
麻雀 同好会	—	—	—	—		11	日	12:30～	サロン「園」		市 川	042-308-8181
音楽 同好会	—	—	—	—		12	月	13:30～	恩多ふれあいセンター		井 垣	04-2924-2934
俳句 同好会	—	—	—	—		24	土	13:00～	「丸藤」2階		紅 松	042-393-6924
ゴルフ同好会	24	木	8:15	飯能グリーンカントリークラブ		—	—	—	—		滝川正	042-394-8187
グローバルサロン英語の会	15	火	14:00～16:30	市民センター2階		13	火	14:00～16:30	市民センター2階		滝川桜	042-394-8187
女 子 会	—	—	—	—		—	—	—	—		大 内	042-393-6543
早稲田スポーツ応援の会	23	祝	13:00～16:00	秩父宮ラグビー場	早慶戦	4	日	13:00～16:00	秩父宮ラグビー場	早明戦	大 森	042-391-0535
書 道 同 好 会	30	水	15:40～17:00	萩山公民館		28	水	15:40～17:00	萩山公民館		小 菅	042-391-0219
パソコン同好会	12	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	3	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	吉田勝	042-344-2978
	26	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	17	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会		
雑学講座	—	—	—	—		25	日	14:00～16:00	サンパルネ	映画会		

— : 対象月に開催予定無し * : ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問合せ下さい。

編集後記

- 既にご案内した通り今月はこの 236 号通常号に加え、20 周年記念総会当日に 20 周年記念特別号を発行いたします。会員の皆様から、たくさんメッセージをいただき、特別号に掲載いたします。是非、ご期待下さい。
- 本文中にも記載されておりました通り、私、當摩は今号をもちまして編集担当を降りさせていただきます。平成 25 年 10 月号 (199 号) から 3 年強の間、編集に携わりました。大変貴重な経験でした。長い間お世話になり、ありがとうございました。(當摩照夫)
- 次号の締め切りは 11 月 19 日 (土) です。次号より原稿、投稿は下記山本岩男宛お送り下さい。
- 山本岩男 〒 189-0024 東村山市富士見町 5-2-17 TEL & Fax : 042-391-7976
携帯 : 090-6011-8139 E-mail : yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

俳壇

一房の葡萄がかえて種吹く子 粟島 三郎
秋雨や点滴の先見つめをり 井垣 稻雀
晩秋の富士黒ぐろと暮れゆけり 出田 麦穂
種なしとふ葡萄の種に不意衝かれ
両の手に葡萄一房余りたり この我にも長寿遺伝子天高し
久し振り妻と語らう夜半の月 風間 和夫
秋の風バッグに詰めて宿を出る 菊田 一平
食みこぼす二百十日の源氏パイ ハロウインのぬつとゴジラのゴムの首 黒田 柿黒
夜の雨いつ止みにけり虫の声 小亀 稻生
夢ひそか月の厠にみみず鳴く
秋の日に大隈侯の展墓かな 高部 糸行
蛇笏忌や早稲田に学び蛇となる
セピア色母の背の吾古希の秋 波多野 敏治
蟲の宿風優しくも寂しけり 八木 竜湖
裕次郎思い出させる夜霧かな 山下 波雲
街灯の一人ぼっちや夜の霧
葡萄摘む家族や瞳みづみづし 鮎釣りに呆け句会を忘れけり
三島忌を憂国と呼ぶイデオロギー 幸相は保守好戦派うそ寒し